



Biketope

Biketope2010 実行委員会

20101008



「大切に使う」という事を考える

デザインニッポンの会(DNA)は、デザインを「もの・こと、づくり」と広義に解釈し、クリエイションとは何か考え、探求していく非営利特定活動法人です。

Biketopeとは「物を大切にしよう」という活動です。そして、どのような物が必要かを考えるのです。

「Biketope」(ばいくとーぷ)は、環境問題を、エネルギー・エコロジーについて自転車のデザインを通して感じるプロジェクトです。社会性、公共性及びLCA(ライフ・サイクル・アセスメント)とは何かを自転車というテーマで考察していきます。このイベントにより、「ヒト」と「モノ」との関係性をデザインという“造る”という行為を通じて見直します。ただ享受するのではなく、能動的に参加する事により、実際に触れ、見て、聞いて、協力し合うことで、より快適な社会を“デザイン”する大切さを“気が付く”ための自転車のイベントです。

我々の日常的に身の回りにある物はどのように大切に扱われているのか？

■Biketope(バイクトープ)のはじまり

デザインニッポンの会では“デザインとは物作り”をコンセプトに活動しています。

それぞれの目的毎に変わる現在の自転車事情を“デザインを表現するツール”として考えて、色々な角度から“自転車”を取り上げます。

自転車は、昨今車や公共交通に代わる新たな交通手段として注目されています。また、健康志向の面からも、ライフスタイルの一面として広く取り入れられています。

しかしながら、現在の日本の自転車環境は、周知の通りとてもネガティブな側面を抱えています。

駅前に並ぶ放置自転車は歩行者の妨げとなり、回収された大量の放置自転車には無駄なエネルギーが費やされています。新しいモデルの自転車が流行りだすと、古い物は簡単に捨てられてもいます。交通ルールや歩行者を無視した横断やスピードの出し過ぎは大きな事故に繋がり、社会問題になっています。勿論、自転車専用レーンなどが整備される事。駐輪場が数多く設置されることが望ましいのですが。

本来なら、環境問題、エネルギー問題へ有効な手段でもある自転車。

この自転車を通じて、改めてマナーや交通環境はもちろん、「ものを大切にする」という意味を考えていきます。

「デザイン」つまり物を作る行為には、目的・機能・技術が伴うものです。

そして「デザインされたモノ」は、今日より明日は“ちょっと楽しく”“ちょっと快適”な日常を私達に与えてくれるのです。“ヒト”と“モノ”との関係性への深い理解は、家族との関係、友達との関係など共同生活をしていく上でも、現代の地球で心地良い環境性を保った生活をしていく一人としても必要なことです。

バイクトープでは、各国大使館やNPO・企業の協力のもと、国内外デザイナーと共にそれぞれの土地における自転車に対する試みや考え方を紹介するレクチャーやイベントを行います。また、地域の学校や施設の協力による、ワークショップでは、都心では希薄になりがちな、子どもと両親と一緒に参加する大切な機会になります。都会だからこそ意義のあるプログラムを開催していきます。2010年はNPOユニバーサルイベント協会とも協力して、車椅子の方、聴覚障害の方にも参加して頂きます。

■開催概要

名称: **バイクトープ 2010** /Biketope2010 ※自転車のイベント。

会期: **2010年11月13日(土) 10:00~16:00** 雨天中止

会場: **江東区立若洲公園**・・・JR新木場駅より都バスで15分。**貸し自転車**を当日のみ予定。(要:予約)

主催: **Biketope2010 実行委員会**(NPO DNA, EUROBIKE, ARROW, NPO ユニバーサルイベント協会など)

後援: 江東区、デンマークなど大使館を予定。

協力: 丹青社、HaDesign, NPO Hands on、各団体、各企業、自転車メーカー等

参加料: 試乗は無料 (但しシティーツアー・パーペキュアは有料 要予約)

連絡先: **Biketope2010実行委員会** 東京都港区南青山5-6-4-403 デザインニッポンの会内

Tel: **03-5774-0456** HP: <http://www.designnippon.com> E-Mail: info@designnippon.com



■ イベント内容

江東区のご協力のもと、公園などにて、世界の色々自転車や日常目にする物とは少し目的が異なる自転車に触れて、物には目的と機能があるという事を体感します。開催いたします。また、自転車というアイテムを通じて“ものを大切にしよう”という考え方に焦点を当て、環境問題を考えるきっかけにしたいと思います。この事を通じて、エコロジーやリサイクルなど自転車に対する理解をあらゆる角度から深め、コミュニケーションツールとして自転車をとらえます。そして、勿論自転車が楽しい交通手段である事に目覚めるのも目的の一つです。

試乗会/東京ミニシティーツアー/ユニークバイク展示・試乗/ワークショップ/交通マナー etc.

- EVENT 内容 -

【 My Bike 】

世界の人とはどんな自転車に、どんな風に乗っているのでしょうか？

日本にも、便利なだけでなく、カッコいいデザイン自転車、おもしろい自転車、楽しい自転車が沢山あります。そんな、いろいろな自転車が集まり、みんなで乗ってみましょう！！オランダは自転車大国。アムステルダムには多くの自転車専用通路が設けられ、颯爽と走り抜けていきます。コペンハーゲンも自転車文化を代表する都市のひとつです。最近ではパリのレンタル・サイクルのシステムは評価が高いです。自分の自転車にも活かせるアイデアに出会うかもしれません。当日はイギリスからデザイナーのBen Wilson氏も来日し、マイバイクのワークショップをします。 自転車とデザインを結ぶイベントにしましょう！

メイン会場(若洲公園)・・・試乗・・・サイクリングコース・・・無料

2人乗りやカーゴバイクなど、或は手作りユニーク自転車に乗る。
初めての自転車・・・乗り方の講習。

**バーベキュー・・・NPO 野外活動教育振興会の協力の下で行います。
・・・要。予約 600円 飲み物は別**

ミニシティーツアー（参加費1000円(保険代、昼食費込み)） 参加者募集

東京の街を知る。何箇所から若洲公園へ。自転車に慣れた人の先導で東京の街を走ります。
自分に合うツアーを選べます。

1. 渋谷・ドトール本社前出発・・・ロード・クロスバイクによるツアー。・・・約2時間半
2. 汐留イタリア街区出発・・・銀座経由で若洲公園へ。・・・ユニークバイク、デコチャリによるツアー。約2時間
3. 豊洲公園前出発・・・リカンベント、カップル、親子などによるツアー。・・・約1時間

【 Unique Bike 】写真募集

ワークショップ開催に向けて、世界のおもしろ自転車に対するネットワークを広めます。
新しい自転車のデザインや機能。これからの自転車の可能性について見てみましょう。
国内でも様々な試みや、イベントが行われています。

このように自転車の実状をエコロジーの観点から写真・ビデオによるレポート発表。

その模様をHPや展示にて掲示していきます。E-mailにて各地のパートナーからの情報を日本のボランティアを通じて収集する。



- WORKSHOP -

【 Bike Touch 】

ワークショップ／デコチャリにトライしよう！

ワークショップ／みんなで乗ってみよう！

Bike MANNER にて実際に乗ってみましょう。・・・自転車の乗り方、走り方を知る。
自由に色々なタイプの自転車に乗ることで、それぞれの自転車の持つ目的を理解する。
自分以外の他人の存在を理解する。・・・自分の物と同様にそれを大切にする心を持つ。

会期： 11月13日（土）

会場： 江東区立若洲公園

協力： ワークショップ講師／デザイナー、技術者など

対象： 10才以上 ※12歳以下は保護者同伴

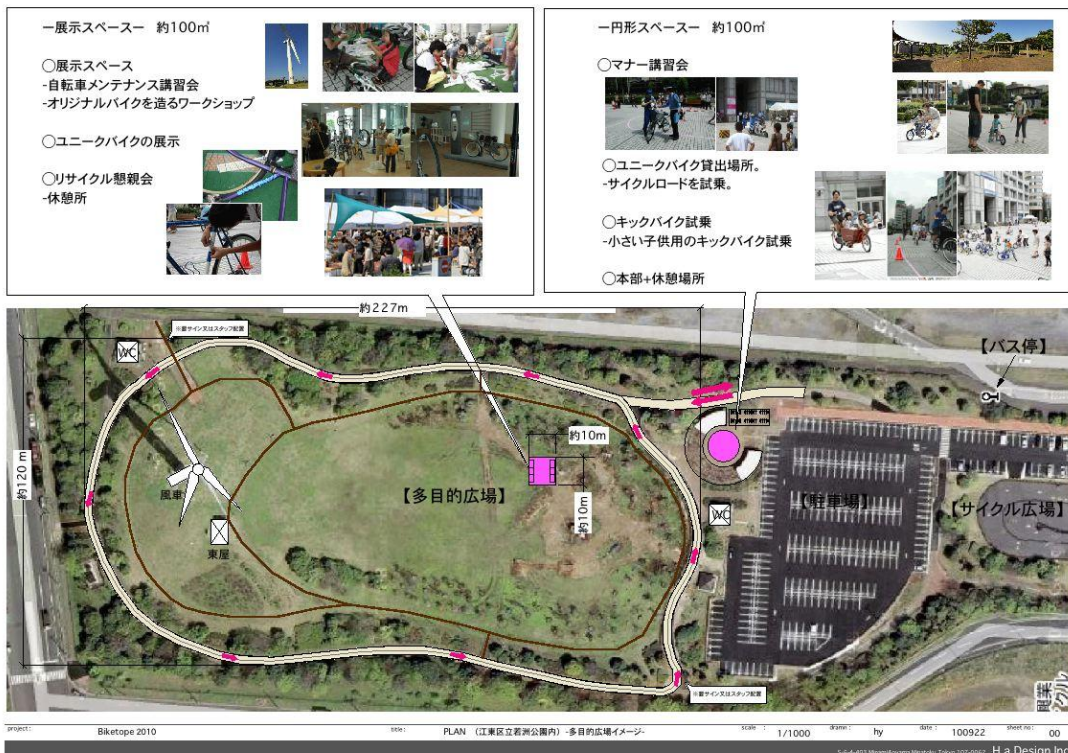
参加料： ※材料費は実費

【 バーベキュー 】

試乗会やデコチャリの後は皆でバーベキューを楽しみます。

NPO 野外活動教育振興会 の協力で行います。

参加費: 有料(一般 600円)



問合せ先

Biketope2010実行委員会

連絡先: Biketope2010実行委員会 東京都港区南青山 5-6-4-403 デザインニッポンの会内

Tel: 03-5774-0456 HP: <http://www.designnippon.com>

E-Mail: info@designnippon.com 事務局 原木繁利